

クリスチャンライフ学院・シラバス

年度・学期	2025 年度・冬学期	単位	2
科目コード	M25W05		
分野・科目名	家族 「家族のこころを思い描く」		
講義日程	金曜日 2026/1/9・1/16・1/23・1/30・2/6・2/13・2/20・2/27〔・3/6〕		
講師	松坂 政広		

講義の概要	結婚・家族の心を思い描き、助け手を知り/と出会い、メンタリングの手掛かりを導いていただく。家族のこころとは何かを、人はなぜ家族を営むのかを、結婚生活がうまくいくとは、出産で、人は何と出会っているかを、家族の基本機能とは何かを、家族の営みにおける父親の役回りとは、親の死を生きるとは、家族にとって子どもの死とは何を意味するかを考察する。
第1回	家族のこころとは何か？を問いかける（概論）
第2回	人はなぜ家族を営むのか？を考える
第3回	結婚生活がうまくいくとはどういうことを指すのか？を思い描く
第4回	出産で、人は何と出会っているのか？を考察する
第5回	家族の基本機能とは何か？を問いかける
第6回	家族の営みにおける父親の役回りはどんなことを指すのか？を考える
第7回	親の死を生きるとはどういうことか？を思い描く
第8回	家族にとって子どもの死とは何を意味するのか？を考察する
目標	1) 結婚・家族の礎をめぐって、助け手を知り/と出会い、家族に寄り添う。その手応えを導いていただく。 2) ワンクッションコミュニケーションで各週のテーマを互いに問いかけ合う。 3) メンタリングのヒントを共有し合う。

【成績・課題】

それぞれのテーマに関する論文を読んで、メンタリングのヒントを持ち寄って、教室、あるいはズームにてクラスに参加し、分かち合っていたく(40%)

結婚と家族に関するメンタリングノートを以下の構成(クラス参加前の記述、クラス参加時の記述、今学期を総括しての記述を合わせて、A4 で各1頁計3頁)で作成し、学期末に指定された期日に指定された方法で提出していただく(60%)

【参考図書】

- 『家族のこころ』 こころの科学122 日本評論社 2005

クリスチャンライフ学院・シラバス

- 「人はなぜ家族を営むのか」 小浜逸郎（批評家）
- 「恋愛・結婚・離婚の心理学」 水田一郎（児童精神医学）
- 「出産という出会い」 鈴木廣子（精神医学）
- 「母親の視点から」 村瀬嘉代子（臨床心理学）
- 「家族の営みにおける父親の役回り」 清水將之（児童精神医学）
- 「親の死」を生きるということ 赤田圭亮（中学校教員）
- 「家族にとっての「子どもの死」」 杉本健郎（小児神経学）